

ぼん な じ 鏝 阿 寺 (大日さま)

鏝阿寺「大御堂(本堂)」 (ぼんなじ・足利氏宅跡)

源姓足利氏2代目義兼が建久7年(1196年)、邸内に持仏堂を建て、守り本尊として大日如来を祭ったのが始まりで、3代目義氏が堂塔伽藍を建立し足利一門の氏寺としました。

周囲に土塁と堀をめぐるした寺域はほぼ正方形で、約40,000平方メートルあ

り、鎌倉時代の武家屋敷の面影を今に伝えており、大正11年、国の史跡に指定されています。

春は桜、秋はいちじょうの黄葉が素晴らしく、市民には「大日様」と呼ばれ親しまれています。大日様(大日如来)は、息災・敬愛・増益・降伏(ごうふく)など、全てのご利益があります。

■所在地/足利市家富町2220

■電話/0284-41-2627

■アクセス

JR足利駅から0.7km、徒歩7分

東武足利市駅から1km、徒歩10分

